

水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献する

第3四半期業績の概要

(平成28年3月1日～平成28年11月30日)

株式会社 **MORESCO**

MORESCO Corporation

<http://www.moresco.co.jp/>

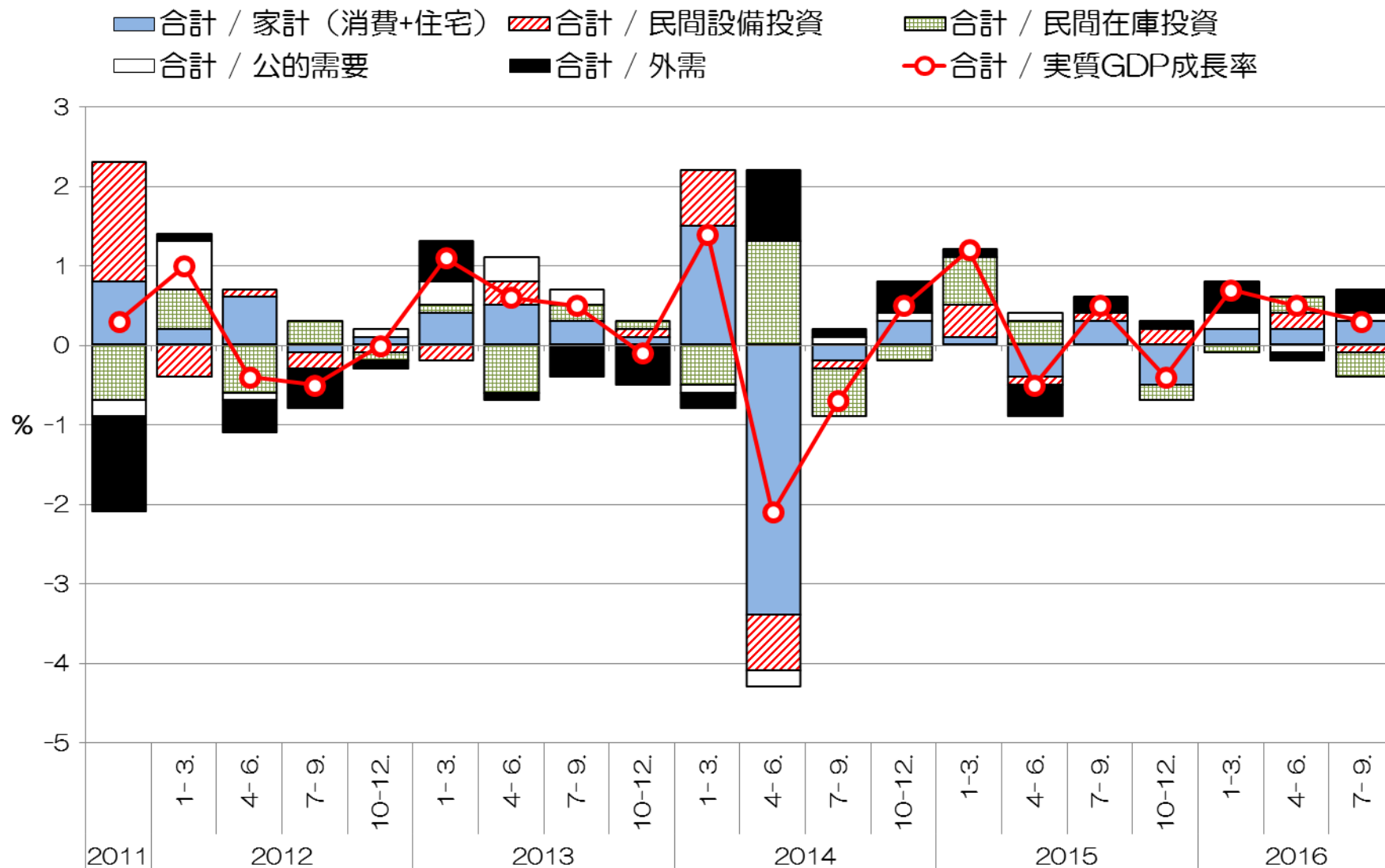
東証一部 5018 (石油・石炭製品)

2017年1月

当期の経営環境(1)

四半期別 実質GDP寄与度 推移

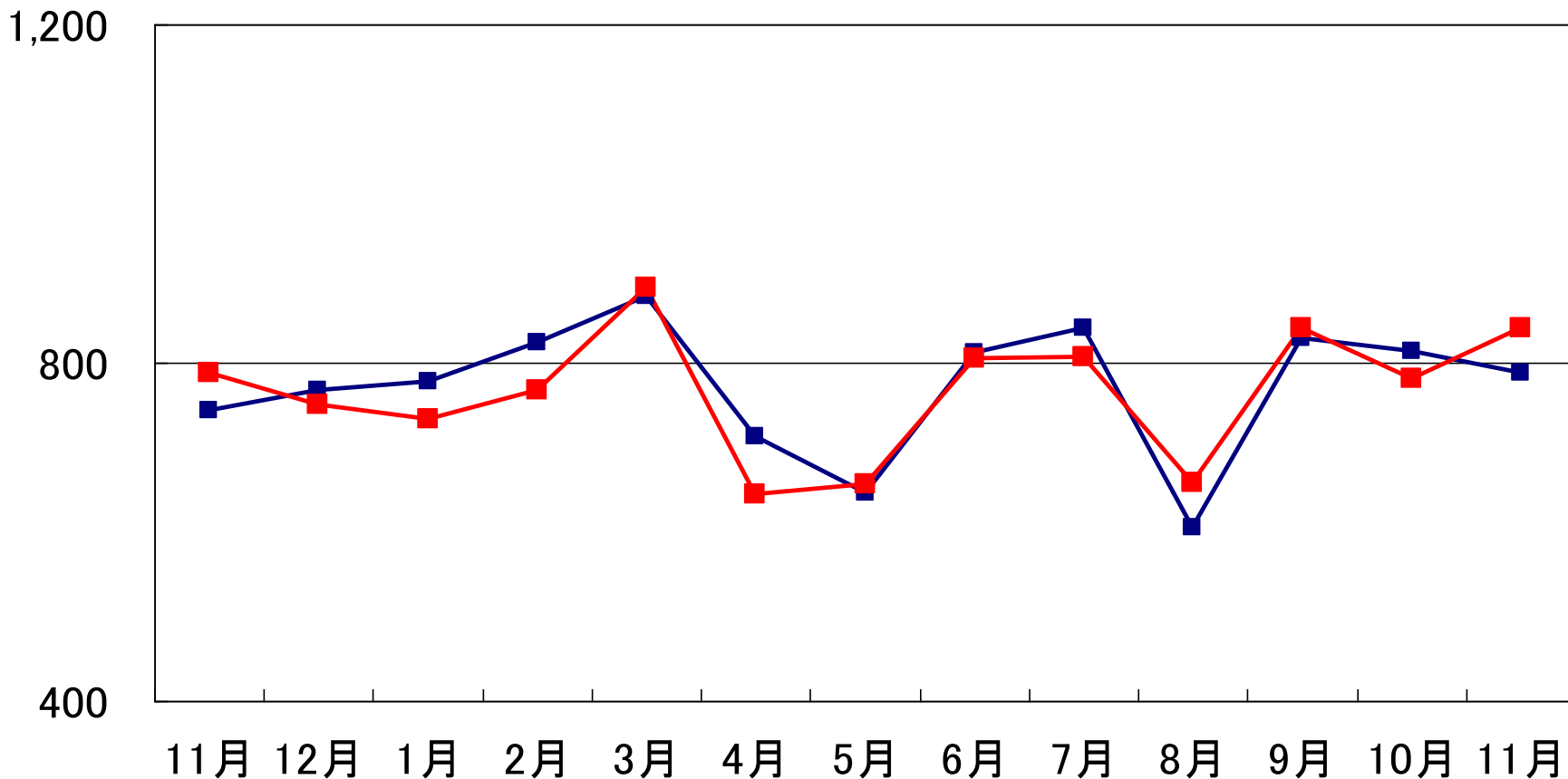
出展: 内閣府



当期の経営環境(2)

千台
国内 月別 自動車生産台数

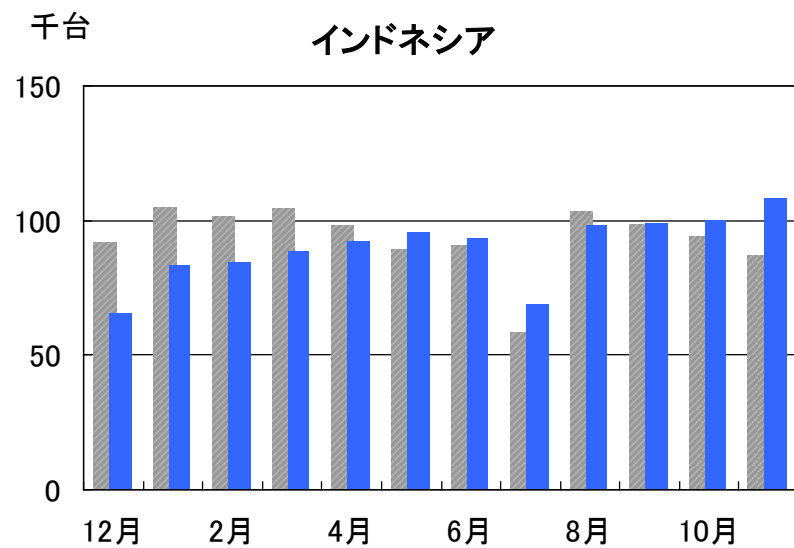
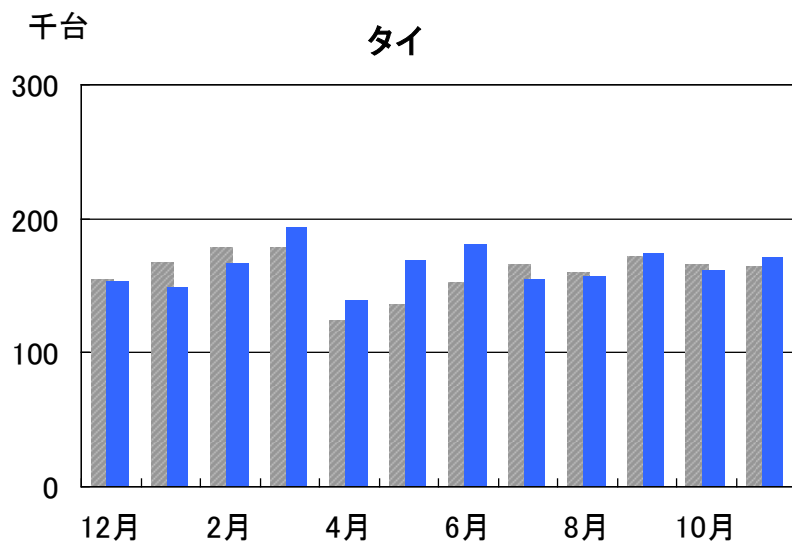
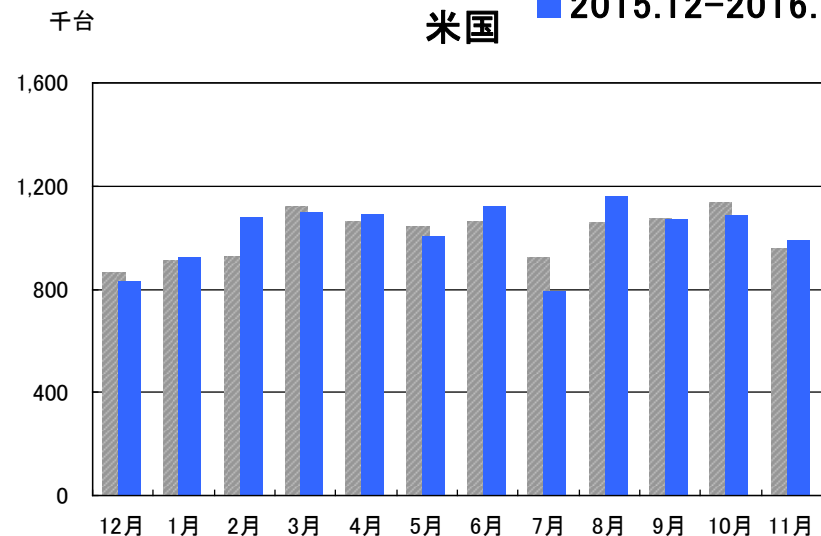
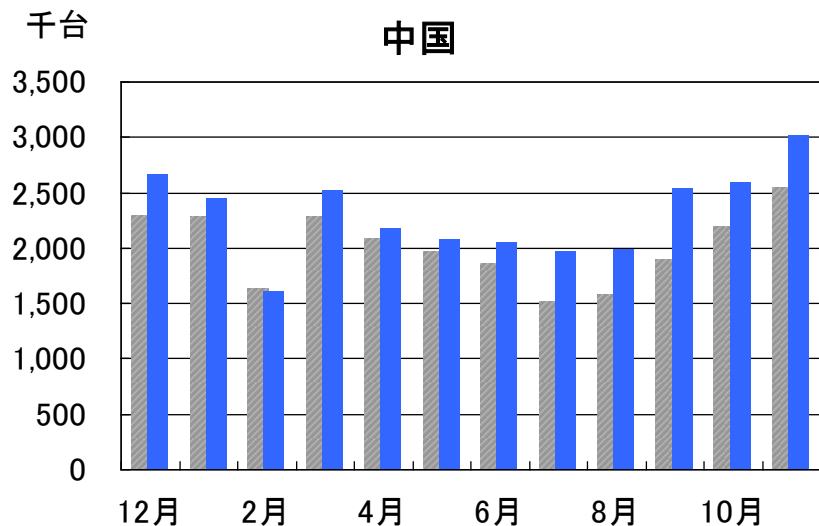
■ 2014.11-2015.11
■ 2015.11-2016.11



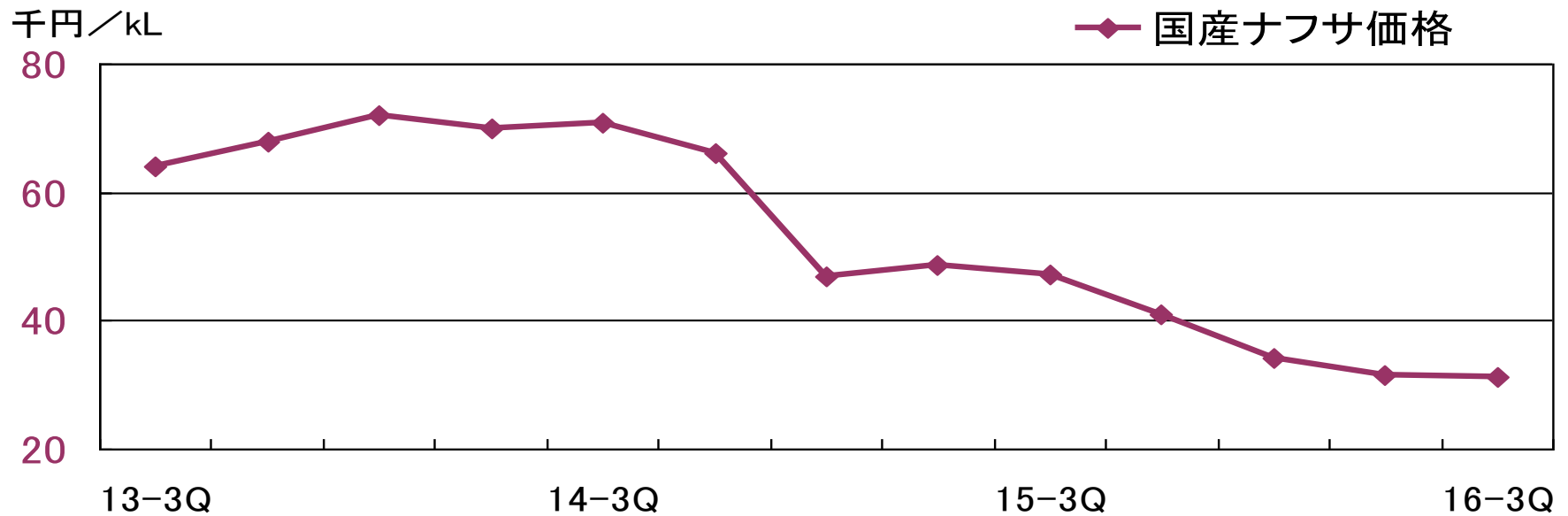
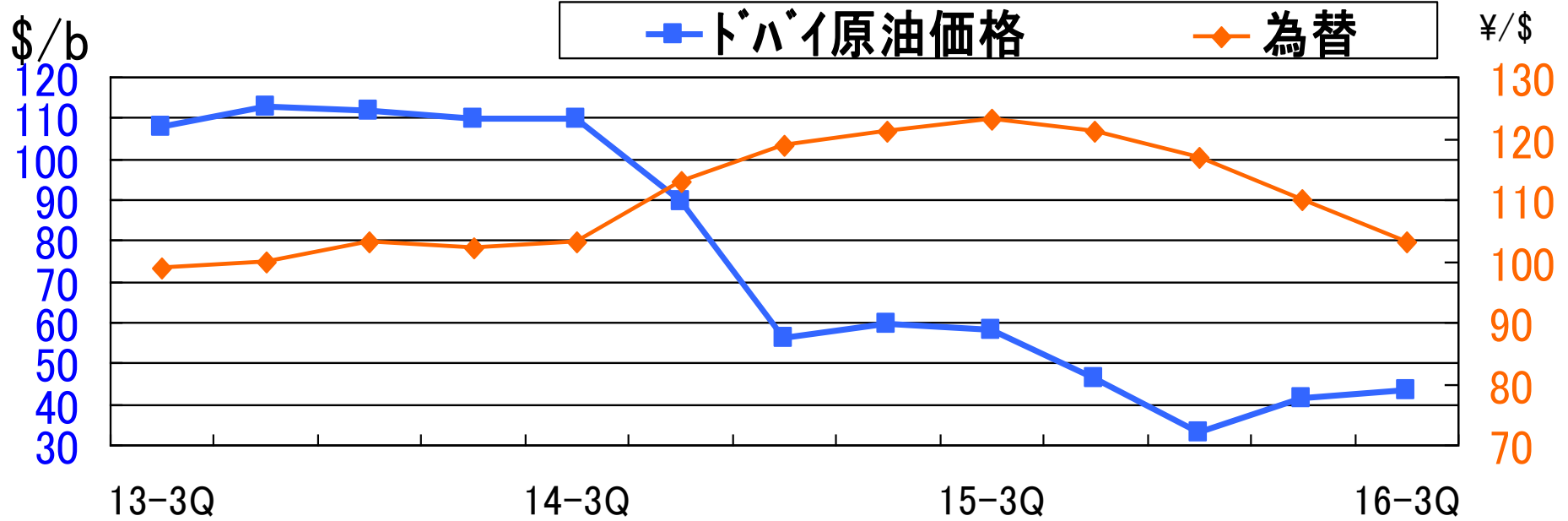
当期の経営環境(3)

海外自動車生産台数の推移

■ 2014.12-2015.11
■ 2015.12-2016.11



当期の経営環境(4)



決算概要 連結損益計算書

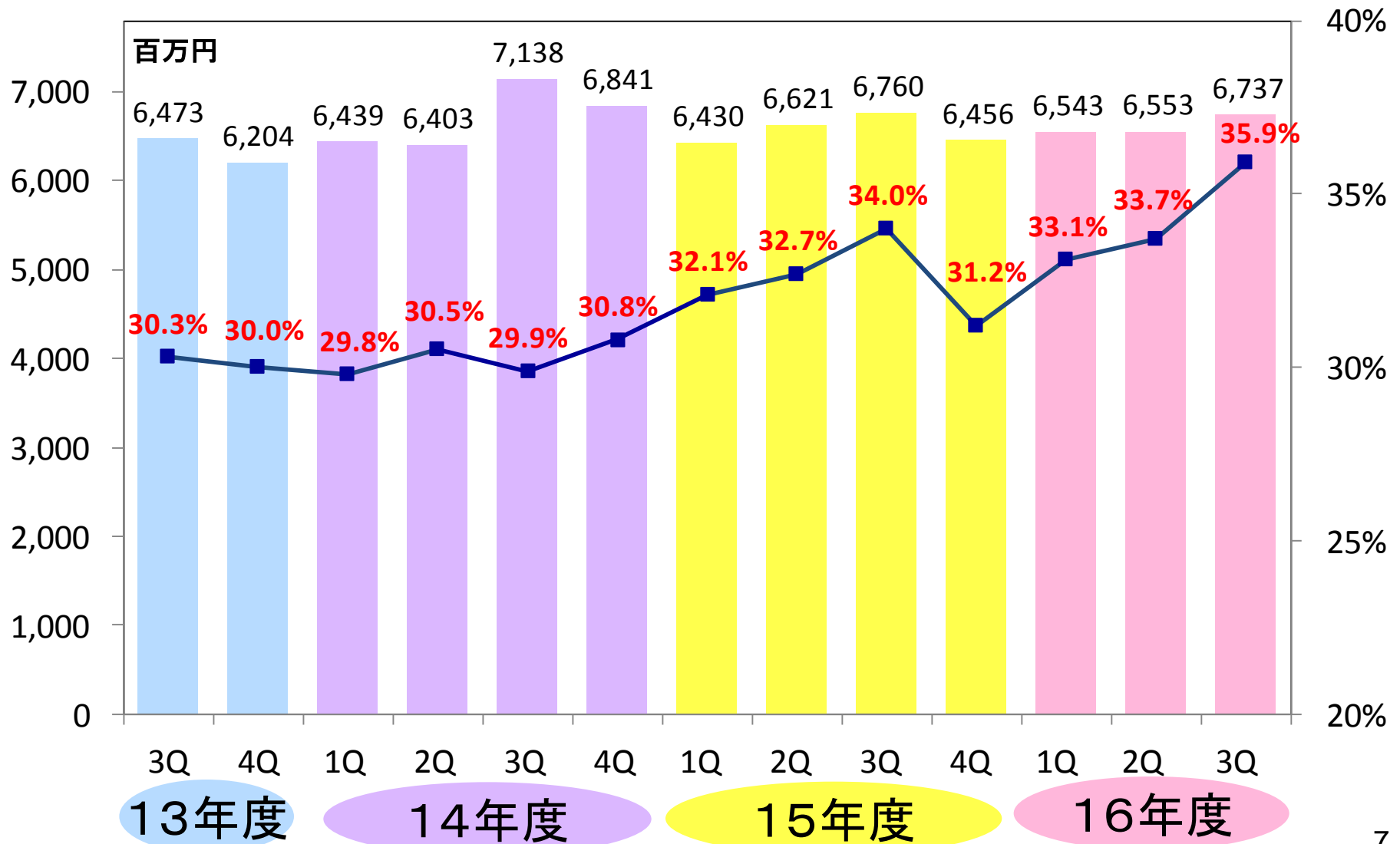
単位：百万円

科目	15年3Q 累計	16年3Q 累計	前年 同期比
売上高	19,810	19,833	+23
売上総利益	6,528	6,789	+261
販管費	4,767	5,018	+251
営業利益	1,761	1,771	+10
営業外損益	161	156	△5
経常利益	1,922	1,927	+5
税引前利益	1,922	1,927	+5
四半期純利益(*)	1,207	1,174	△32

(*)親会社株主に帰属する四半期純利益。以下同様。

売上高,売上高総利益率の推移

売上高 売上高総利益率



部門別売上高の内訳

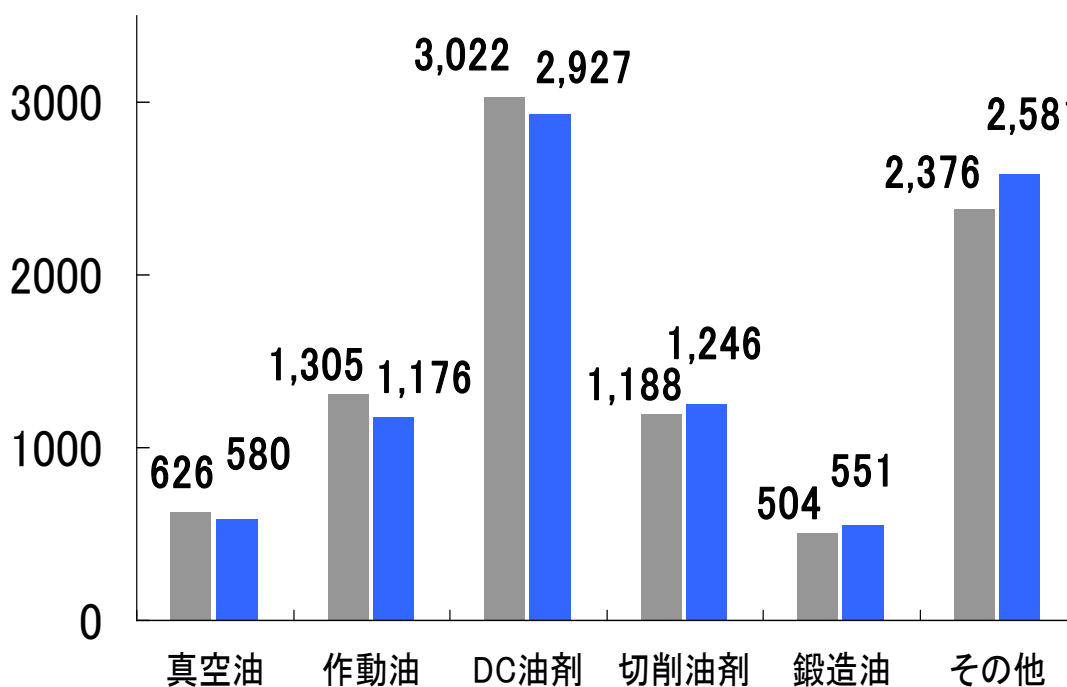
単位:百万円

	15年3Q 累計	16年3Q 累計	前年 同期比
特殊潤滑油部門	9,020	9,061	+40
合成潤滑油部門	2,201	2,081	△120
（うち、HD潤滑剤）	(1,285)	(1,178)	△107
素材部門	2,667	2,536	△132
ホットメルト接着剤部門	4,984	5,041	+56
その他	897	1,076	+179
化学品事業計	19,770	19,794	+24
ビル事業	40	40	△0
売上高合計	19,810	19,833	+23

当四半期の実績（特殊潤滑油部門）

◆部門全体の売上は前年比0.4%増(9,061百万円)
数量は 13.5%増

■ 15年3Q ■ 16年3Q

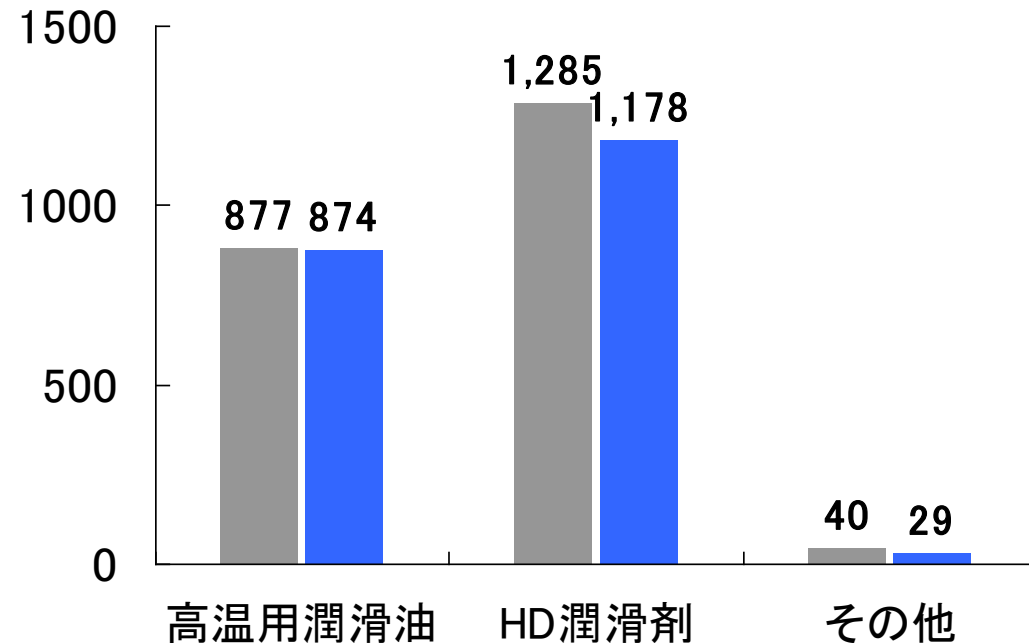


- 熱間鍛造潤滑剤、冷熱媒体、不凍液
 - ・新規顧客の獲得により、数量、金額ともに増加
- 切削油剤
 - ・中国での新規顧客獲得等海外で堅調

当四半期の実績（合成潤滑油部門）

◆部門全体の売上は前年比5.5%減（2,081百万円）
数量は 3.2%増

■ 15年3Q ■ 16年3Q

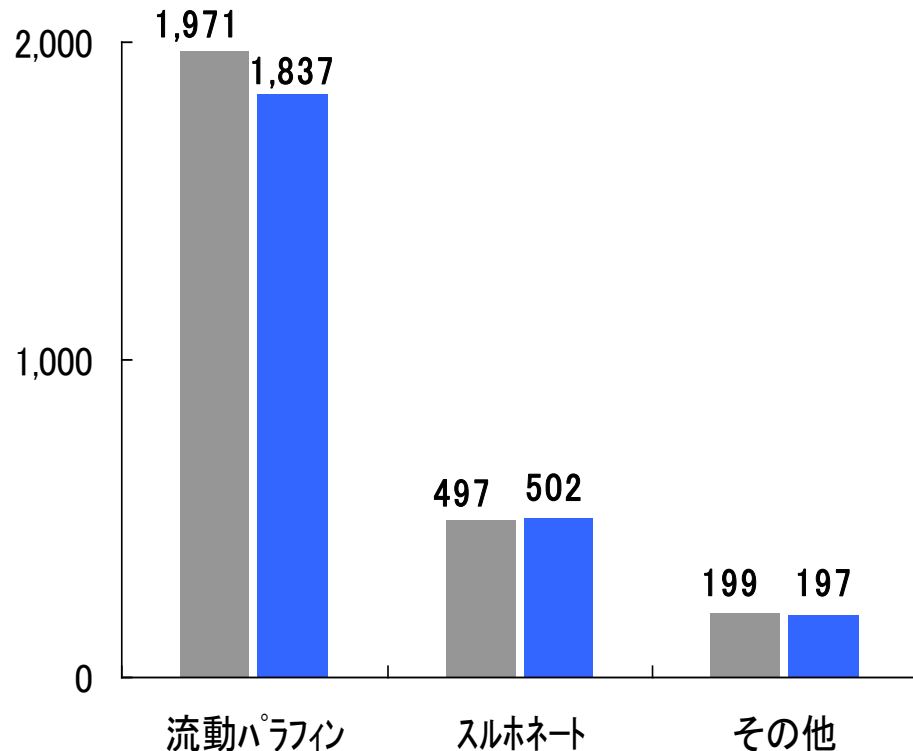


- 高温用潤滑油
自動車向けグリース用途等
 - ・ 海外で低調、売上高は横ばい
- ハードディスク表面潤滑剤
 - ・ ハードディスクドライブの生産数量減および円高により、数量、金額ともに減少

当四半期の実績（素材部門）

◆部門全体の売上は前年比4.9%減(2,536百万円)
数量は 7.5%増

■ 15年3Q ■ 16年3Q



➤流動パラフィン

- ・数量は増加するも、原材料価格下落に伴う販売単価の下落により売上高は減少

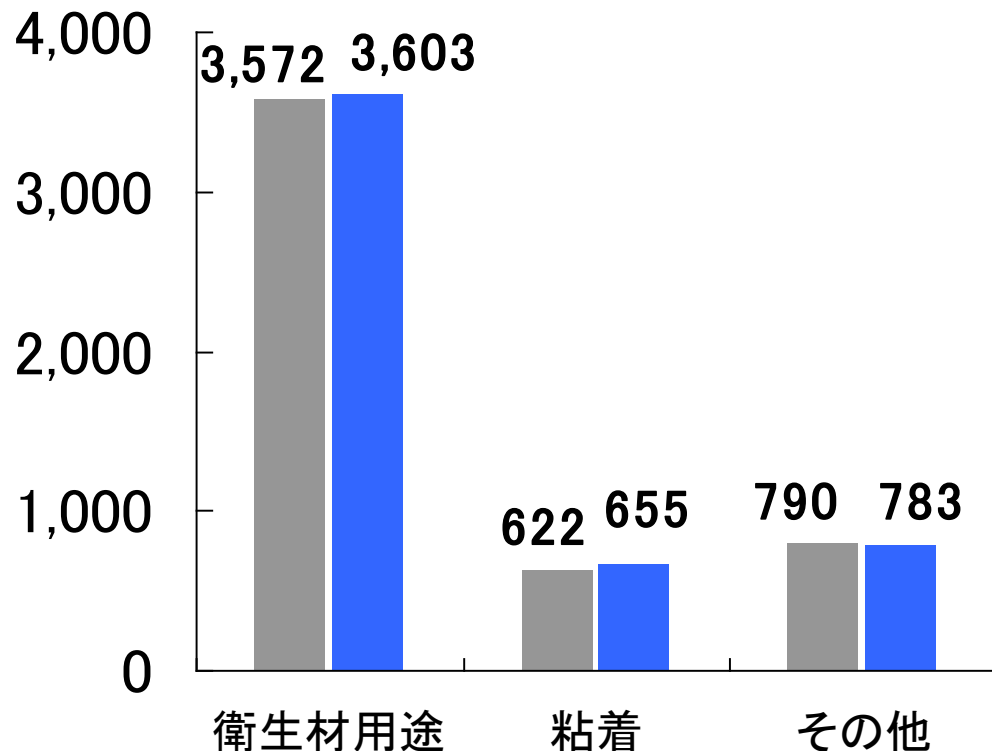
➤スルホネート

- ・金属加工油の添加剤向けは、数量増加するも売上高は横ばい

当四半期の実績（ホットムト接着剤部門）

◆部門全体の売上は前年比1.1%増(5,041百万円)
数量は 6.6%増

■ 15年3Q ■ 16年3Q



➤衛生材用途

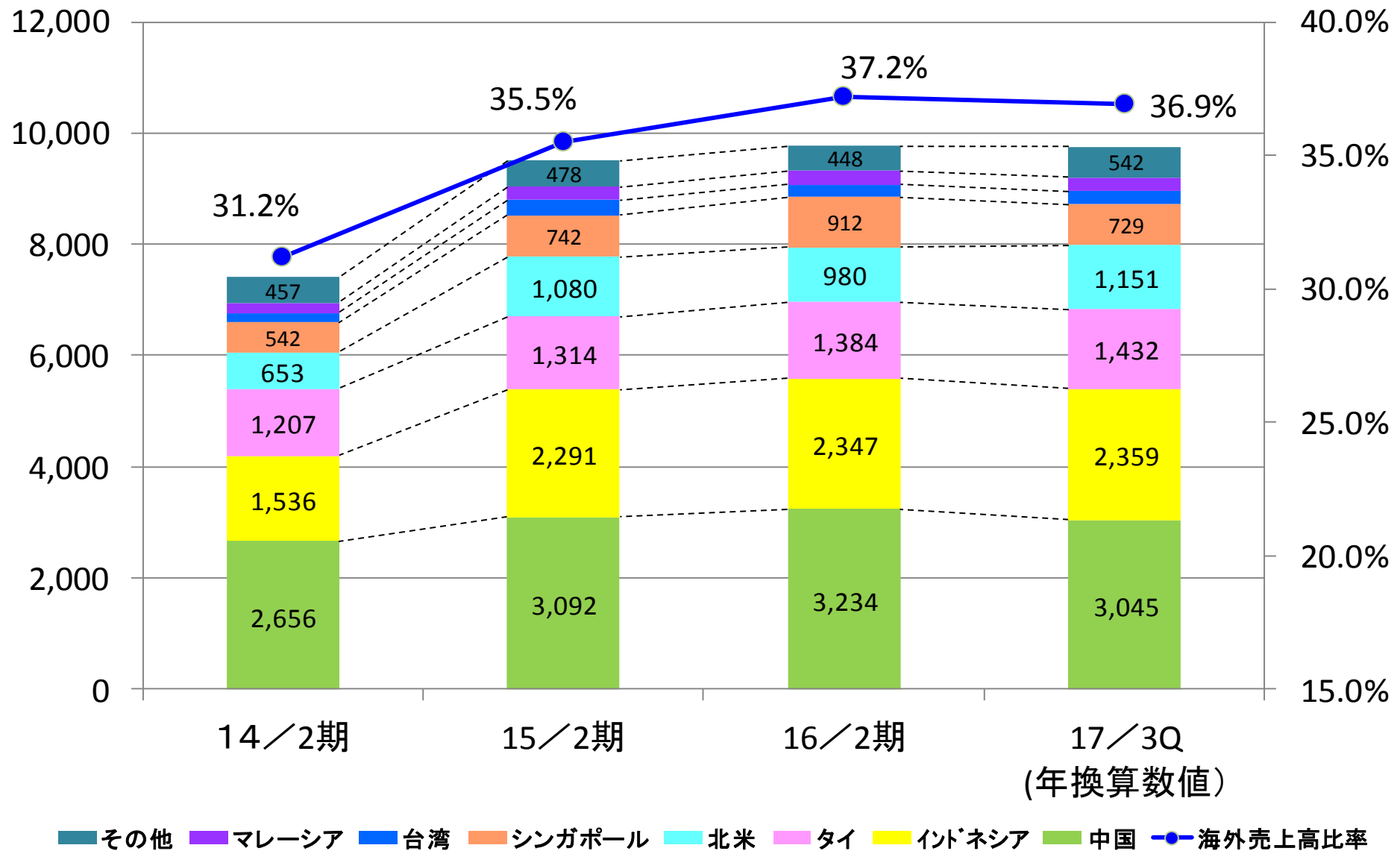
- ・国内、インドネシアの紙おむつ向けが堅調に推移

➤粘着

- ・国内での新規顧客獲得、中国天津子会社の生産数量増加により売上高増加

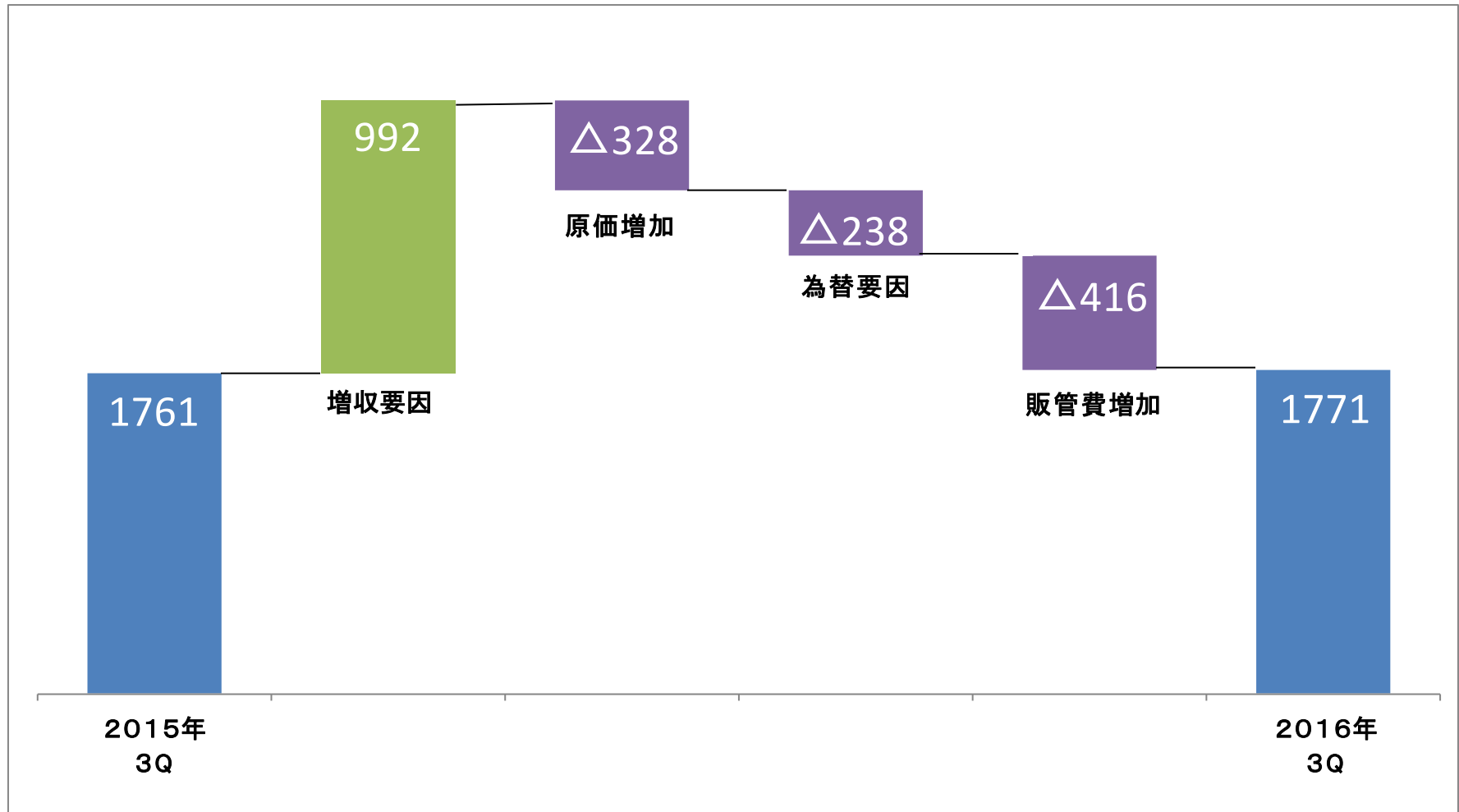
海外売上高(連結)

単位:百万円



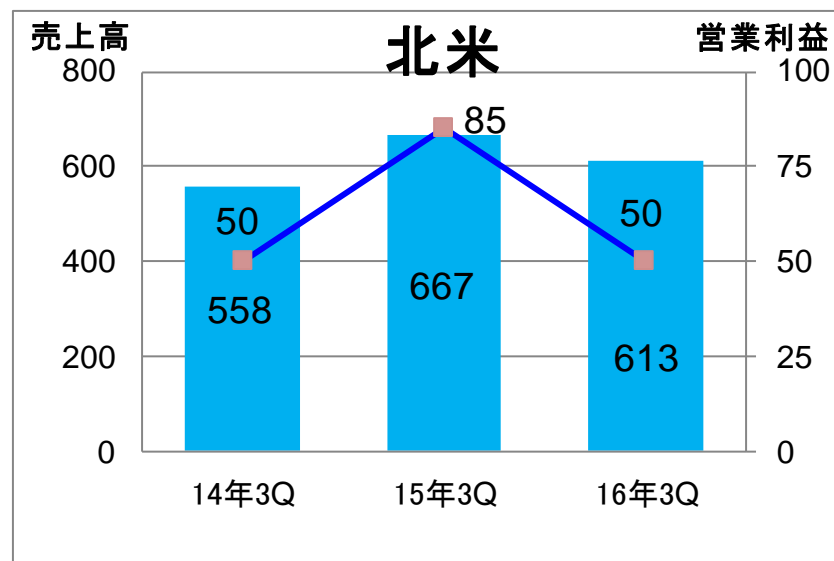
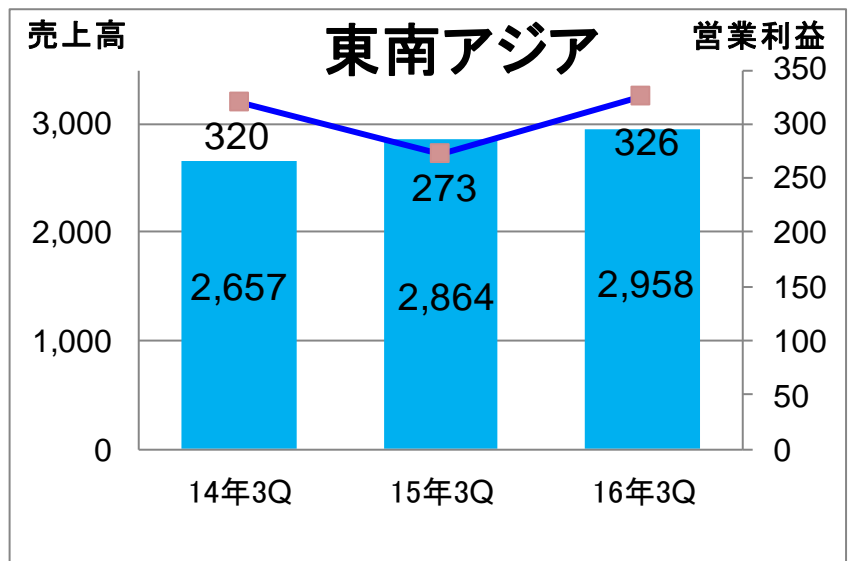
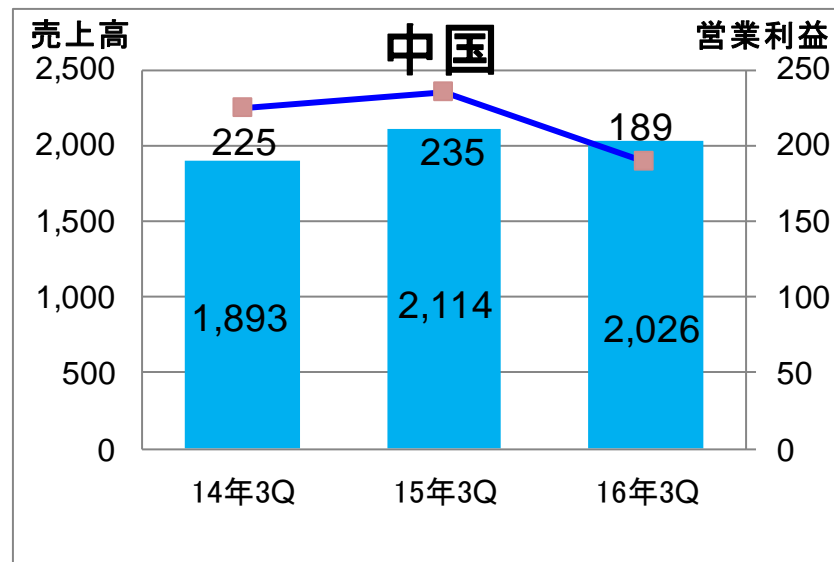
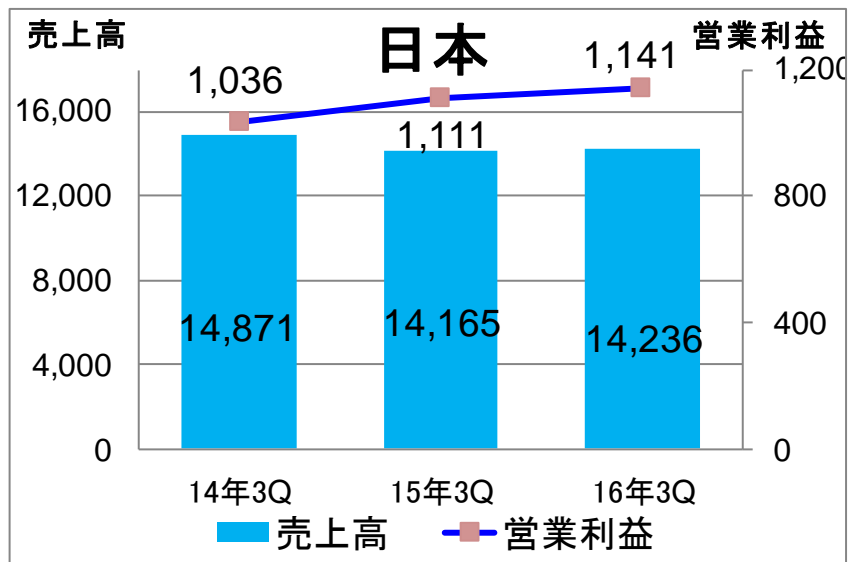
営業利益変動要因

単位: 百万円



地域別損益（連結）

単位：百万円



2016年度 連結業績予想

単位：百万円

	15年 3Q累計	16年 3Q累計	進捗率	16年度 通期予想
売上高	19,810	19,833	73%	27,300
営業利益	1,761	1,771	84%	2,100
経常利益	1,922	1,927	77%	2,500
当期純利益	1,207	1,174	73%	1,600

トピックス (1)

MORESCO INDIA 設立予定

グジャラート州アーメダバード市にホットメルト接着剤、潤滑油の生産・販売拠点を設立予定



トピックス (2)

(株)イデアルスターと有機薄膜太陽電池 (OPV) 事業化に向けての技術提携

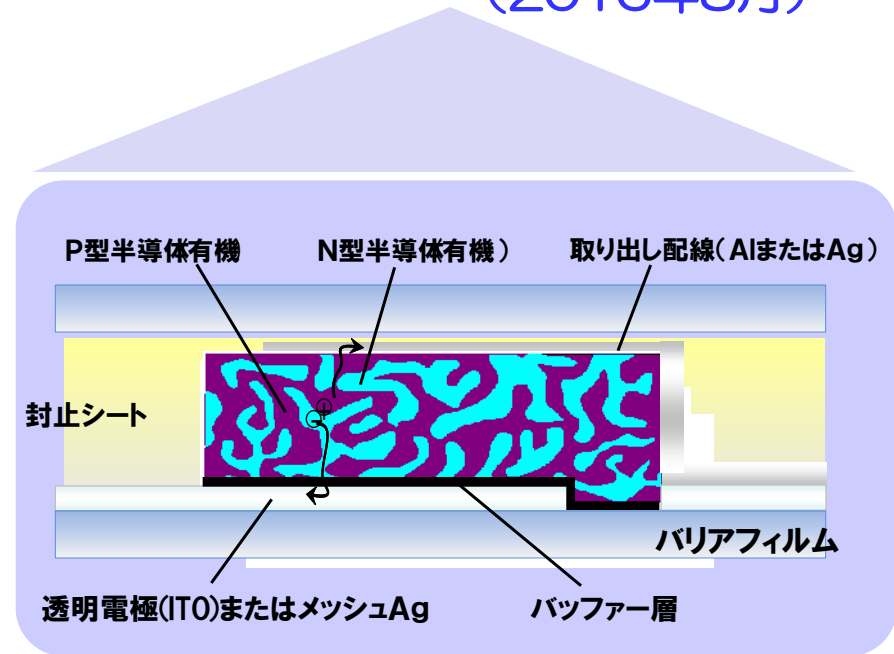
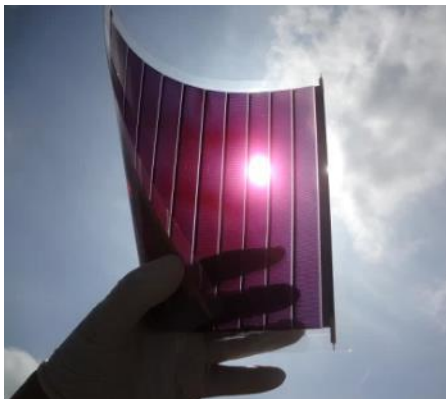
(2016年8月)

「有機薄膜太陽電池」

有機材料(P型/N型)がマイクロに分散した
発電層を持つ薄型の太陽電池

特長

- ・発電層(有機) : バリエティな特性
(カラフル、シースルー、低照度など)
- ・厚さ・重量 : 極薄、軽量
- ・プロセス(印刷) : 高速、大面積、安価
- ・設置 : 曲面、フレキシブル
屋内



OPVの発電部断面イメージ
バルクヘテロ構造

- ・有機発電層が薄いため(100~200 μm)
薄い素子作製が可能
- ・フレキシブル基板を用いることで、
フレキシブルな太陽電池を形成

トピックス（3）

千葉工場操業50周年

千葉工場生産プロセス革新プロジェクト

2017年末までに新たなプロセスの確立と確実な成果を実現

工程の簡素化、リードタイムの短縮、原料・副資材のロス低減、
エネルギー消費の効率化に取り組む





本社・研究センター

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。
なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。